

「白石でっち奉公」事業受入先一覧

アウトロー本郷店
アサヒビール 北海道工場
アジアンスープカリーベス
アスク白石保育園
アトリエチャコ
あんあんclass 東橋ルーム
あんあんclass 行啓通ルーム
あんあんclass 白石中央ルーム
イオン東札幌店
一般財団法人 さっぽろ産業振興財団
医療法人明日葉会 札幌マタニティ・ウイメンズホスピタル
医療法人 えがみ歯科医院
医療法人社団明日佳 白石明日佳病院
医療法人社団 平和通り歯科医院
NPO法人 きなはれヨベル
えびた歯科医院
大同産業株式会社 札幌ゴルフセンター
学校法人大塚学園 本郷幼稚園
学校法人早坂学園 認定こども園 幌東
学校法人北海道安達学園 札幌観光プライダ・製菓専門学校
株式会社アークアラモン北海道支店
株式会社アフレ(びっくりドッキー)
株式会社一久 もち処一久大福堂 南郷8丁目店
株式会社エルドル
株式会社オカモト JOYFIT2札幌北14条光星店
株式会社オストジャパングループ グループホームいきいき
株式会社恵和ビジネス白石事業所
株式会社KDDIエボルバ
株式会社saku.to&co
株式会社正文舎
株式会社白石ゴム製作所
株式会社どうきゅう
株式会社どんぐり
株式会社はるやまチェーン 北郷店
株式会社ヘアコレクションあきらの美容室
株式会社ホクスポーツ
株式会社北洋銀行 南郷通支店
株式会社村重スタジオ
菊水乳児保育園
菊水元町地区センター図書室
菊水元町保育園
北の星白石保育園
紀伊園書店札幌本店
清宮純税理士事務所
勤医協老人保健施設 柏ヶ丘
グループホームあさひの家

公益財団法人札幌市公園緑化協会 川下公園
公益財団法人 北海道労働保健管理協会
コミュニティホーム白石
札幌交響楽団
札幌市青葉保育園
札幌市菊水やよい児童会館
札幌市北白石地区センター図書室
札幌市白石温水プール
札幌市白石区体育館
札幌市白石区土木部維持管理課
札幌市白石区民センター運営委員会
札幌市白石区役所
札幌市白石消防署
札幌市東札幌図書館
札幌市東札幌保育園
札幌市東白石保育園
札幌情報未来専門学校
札幌市立菊水小学校
札幌市立きくすいもとまち幼稚園
札幌市立米里小学校
札幌市立米里中学校 図書館
札幌ファッションデザイン専門学校DOREME
シトラスハウス
社会福祉法人札幌光明園 まこと保育所
社会福祉法人 北海道光生舎 光生舎スクエア
社会福祉法人みき福祉会 白石うさこ保育園
社会福祉法人ろく舎 生活介護舎の煌
白崎繊維工業株式会社
白石中央保育園
白石幼稚園
白石東まちづくりセンター
スイートデコレーション なんごう店
スーパーアークス菊水店
spice & mill
スマイル株式会社
生活共同組合コープさっぽろ 菊水元町店
生活協同組合コープさっぽろ ルーシー店
総合商研株式会社
高橋動物病院
中和興産・ちゅうわ南郷保育園
特定非営利活動法人 Re~らぶ
独立行政法人国際協力機構北海道センター
認定こども園 菊水すずらん
認定こども園 菊水元町第二保育園
認定こども園 北郷すずらん
認定こども園 東川下ポッポ保育園

認定こども園 北都
ネットヨタ道都株式会社 白石店
ネットヨタ札幌株式会社 ネットプラザあつべつ
東札幌緑の歯科クリニック
飛翔認定こども園
北開工営株式会社
北海道札幌方面白石警察署
北海道土質試験協同組合
北海道日産自動車株式会社 白石店
北海道美容専門学校
北海道労働金庫 札幌東支店
北海リースキン株式会社
松岡満運輸株式会社
みずほ美容室
焼肉徳寿 白石店
焼肉徳寿 豊平店
ヤマト運輸株式会社 札幌主管支店
友愛北白石認定こども園
有限会社札幌映像社
有限会社フジカラーブラザ
有限会社プティ・フル
有限会社 北海化成工業所
ユニオン給食株式会社
ユニクロ 札幌PIVOT店
ユニクロ ラソラ札幌店
ライコランドCuBe 札幌白石店
ル・シード
ワーカーズコレクティブ えこふりい

他2企業(団体)

令和4年度
児童・生徒受け入れ先合計
122

白石区ふるさと会

白石区を人情味と風格あるすばらしい街に育てていくことを目的として昭和51年3月に設立された団体で、区内の町内会や各種団体、企業などの団体会員と個人会員で構成されています。

毎年夏に開催される白石区ふるさとまつりや白石でっち奉公、白石区中学生の主張発表会、白石テラス「ななかまど」の発刊など、様々な事業を実施しています。

また、各地区の文化・体育事業、青少年健全育成活動への助成なども行い、白石区のまちづくりを支えています。



白石区ふるさとまつり



白石区中学生の主張発表会



白石テラス「ななかまど」



さっぽろ市
02-001-22-2744
R4-2-1709
SAPPORO

令和
4年度

白石区ふるさと会 / 札幌市白石区

PRリーフレット
SAPPORO

白石でっち奉公 奮闘記



白石でっち奉公は、小・中学校の児童・生徒が就労体験をする事業です。

次代の白石を担う子どもたちに、地域で働くことを通して、学校や家庭ではできない体験をさせてあげたい。働くことの大切さや楽しさ、ふるさと白石の良さを知ってほしい。そのような思いから「白石でっち奉公」は誕生しました。

平成13年に白石区ふるさと会の主催で始まったこの事業は、「地域で子どもたちを育てよう」という趣旨が広く受け入れられ、現在は白石区ふるさと会と白石区が区内小・中学校と協力して実施しています。

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、令和2年度より本事業の実施を中止していたため、3年ぶりの開催となった令和4年度は、7校1,193名の生徒が参加しました。

なお、この取り組みが子どもたちの「キャリア教育」の充実に効果があると認められ、白石区ふるさと会は、平成24年度「文部科学大臣表彰」(文部科学省)及び「キャリア教育推進連携表彰」(文部科学省、経済産業省)を受けました。

※令和4年度は小学校からの参加希望がなかったため、中学生を対象に行いました。

令和4年度白石でっち奉公 実施概要

◆実施日・参加校

9月8日	北都中学校	197名(2年生)	11月10日	東白石中学校	161名(2年生)
9月12日	白石中学校	143名(2年生)	11月16日	幌東中学校	169名(2年生)
11月9日	柏丘中学校	205名(2年生)	11月17日	日章中学校	180名(2年生)
	米里中学校	138名(2年生)			

【参加者数】区内中学生1,193名 【受入先】区内企業、団体、施設等122企業(団体)

※ 当日の急な欠席等により参加できなかった生徒を含みます。

米里中学校

11月9日

《就労体験先》 松岡満運輸株式会社

白石区流通センターにある松岡満運輸の本社で実習させていただきました。点呼にはじまり、仕分け、積み込み、車両点検など、さまざまな体験を通じ、わたしたちのものにかつづく「物流」のしくみやドライバーの仕事について理解が深まりました。



日章中学校

11月17日

《就労体験先》 株式会社どんぐり

札幌市内各地に店舗展開する人気のベーカリーどんぐり。今回はアリオ札幌店で就労体験をさせていただきました。白石区南郷通8丁目の本店をはじめ、いつもお客さんににぎわっているどんぐりのパン作りの秘密に迫る貴重な経験になりました。



▲ドライブ前の点呼ではアルコールチェッカーによるチェックが義務付けられています



▲伝票を持って荷物探し。倉庫は広く、荷物探しはなかなか難しいと感じました



▲ベーコンエッグを形作り、調味料を加えます。パンはこうしてひとつひとつ手作りしていることを改めて知りました



▲大人気のちくわパンを作る生徒たち。素早く均等に生地をまくのがむずかしく最初は苦戦しましたが、だんだんと慣れてきて作業スピードもアップ



▲調理場に入る前に手洗い、ホコリや髪の毛をしっかりと行います

▲作業に入る前にドライバーの方にお話を聞くことが出来ました



▲車両点検は安全な運行のために、決められた点検項目にしたがって毎日点検しているそうです



▲荷物を台車に積み、トラックの中へ運びました



▲荷崩れしないために必要なラッピングや、パレットを運ぶ手動のハンドパレットトラックも体験



▲自分たちで作ったパンが焼き上がり、充実した表情の日章中の生徒。焼きあがったパンは持ち帰って食べました



▲大好きな「明太マヨネーズパン」作りを体験させてもらう生徒。「はみ出さずに塗るのが難しかった」と語ってくれました



▲「どんぐり」の会社のユニークなところやパン作りにかける思いについて広報担当の方にうかがうことができました

物流の仕事がわたしたちの豊かな暮らしの支えになっていると実感できました

米里中学校の生徒4人が職場体験したのは、昭和24年設立の松岡満運輸。白石区に本社を置き、北海道全域はもちろん、本州各地にも事業所がある企業間輸送(BtoB)を担っている会社です。

まずは、用意していただいた資料やスライドをもとに松岡満運輸がどんな会社か、そもそも物流ってなに？ドライバーってどんな仕事？などレクチャーがあり、街で見かける緑のトラックがどんなものをどこに運んでいるか、理解を深める生徒たち。

その後、実際にドライバーの方たちにお話をうかがうことができました。ベテランから今年入社の方まで、ドライバーになったきっかけや、仕事

のやりがいについて質問する生徒たち。「もともと車の運転が好きだったのでこの仕事をしようと思った」「人の役に立つ仕事でやりがいを感じている」という話を聞くことができました。「コンビニやスーパー、さまざまな専門店など、お店にものが当たり前で届いているのは、こうした会社のおかげなんだな」と実感することができました。

質問コーナーの後は、広い倉庫に移動し伝票をもとに荷物を探して運搬、車への積み込みを体験。また、入念な車両点検の手順も見学できました。体験した生徒のうち一人は、「運送ドライバーに興味があったので、とても良い体験になった」と話してくれました。

美味しさと人気はどこからくるのか、体験を通じて知りました

日章中学校の生徒を受け入れてくださったどんぐりの始まりは、昭和58年にできた「珈琲舎どんぐり」という喫茶店。その後、豊平区美園にあった市場の一角にパン店をオープン、平成4年に今の白石区本店に移転し、「焼きたてパンの店 どんぐり」として本格的に営業を開始。以来、地元民に愛されるパン屋さんの代表的な存在です。

この日のために集まった生徒たちは制服に着替え手洗いなど準備後、いよいよ調理場へ。たくさんのスタッフが目まぐるしく動き回る中、ちくわパンやマイクロワッサン、メロンパンなどのパン作りを体験。最初は苦戦していた生徒たちでしたが、スタッフの方々のアドバイスでめき

めき上達。店頭と並ぶ商品づくりのお手伝いを立派に務めあげました。

常にたくさんの種類があり、いつもわくわくするどんぐりの商品。さまざまなパンのアイデアはどこから来るのか、広報担当の方が教えてくれました。通常、料理長や商品開発室といった専門の人たちが新商品を考えるそうですが、どんぐりはスタッフ一人一人がアイデアを出し合い開発しているそうです。また、円山動物園とのコラボでお客様のアイデアによるパンも販売し、とても喜ばれたとか。「お客様も、スタッフも、地域も楽しくなるお店づくりを目指している」との言葉が実感できる一日となりました。